

# 公開シンポジウム

防衛省と大学との共同研究の急増

防衛省の外部研究資金制度の創設

米軍による研究資金の援助

## 急進展する軍学共同にどう対抗するか

- 「平和貢献」「安全保障」「先端技術」を口実として、戦争につながる研究が大学や研究機関で広く行われても良いですか？
- 誰のための 何のための研究ですか？
- 一緒に考え、軍事研究 No の声を上げましょう！

日時:2015年 6月13日(土)  
12:30開場  
13:00開会 ~ 17:00終了  
場所:東京大学駒場キャンパス  
21KOMCEE East K011号教室  
資料代:500円



会場所在地:東京都目黒区駒場3-8-1  
交通案内:京王井の頭線 駒場東大前駅 下車

- 基調報告 池内 了 (名古屋大学・総合研究大学院大学名誉教授、平和アピール七人委員会委員)  
最近の軍学共同の進展状況について
- 基調講演 藤岡 惇 (立命館大学教授)  
経済競争力の劣化が宇宙/核戦争を招く—米国の「軍学共同」が示したこと
- 各大学・研究機関からの報告と討論
- 軍学共同反対アピール採択

急進展する軍学共同の問題  
に対応するため、できるだけ  
多くの方々の参加と討論、  
意見交換を呼びかけます。

主催: 軍学共同反対アピール署名の会\* (代表:池内)、東京大学職員組合、東京大学教養学部教職員組合、全国大学高専教職員組合(全大教)、東京工業大学職員組合、東京地区大学教職員組合協議会(都大教)、新潟大学職員組合、日本科学者会議東京支部、日本科学者会議神奈川支部、筑波研究学園都市研究機関労働組合協議会(学研労協)、九条科学者の会、九条科学者の会かながわ、地学団体研究会、平和と民主主義のための研究団体連絡会議、日本科学者会議平和問題研究委員会

\* 連絡先 : 軍学共同反対アピール署名の会 <http://no-military-research.a.la9.jp/>  
〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-5 茶州ビル9階 日本科学者会議 平和問題研究委員会 気付  
電子メール: no-military-research@mbr.nifty.com

オンライン  
署名にご協  
力を!